52 二次医療圏外からの外来患者の割合

▶項目の解説

医師派遣と並んで地域医療への貢献度を表す指標であり、地域医療における「最後の砦」として国立大学病院がいかに遠方の患者の診療も担っているかを示します。

ここで「外来患者数」の捉え方が常に問題となりますので、各病院の独自ルールではなく、経営管理項目の定義に従って算出します。 入院については「二次医療圏外から」という指標は設定していませんが、地域への貢献を見る上で同様に重要な指標と考えられるので、自主的に指標として設定することは推奨されます。

▶定義

自施設の当該二次医療圏外に居住する外来患者の延べ 数。

数。 二次医療圏とは、医療法第30条の3第2項第1号及び第2 号により規定された区域をさします。「外来患者」数は延べ 数としますが、その定義は経営管理項目に定める事項とします。住所の不明な患者は、二次医療圏内とします。

算式

分子:二次医療圏外からの外来患者数 分母:外来患者数

単位

%

期間

年間

